

西脇市役所地球温暖化対策実行計画（第3期） 平成25年度の取組結果の概要

1 西脇市役所地球温暖化対策実行計画（第3期）の概要

(1) 計画期間

平成24年度から平成28年度 5年間

(2) 温室効果ガス総排出量削減目標

平成28年度までに基準年度（平成22年度）から6.0%削減

(3) 重点取組

- ア 再生可能エネルギー設備の導入
- イ 施設・設備の省エネ化の推進
- ウ 低公害車・低燃費車の導入

2 温室効果ガス排出状況

項目	単位	平成22年度	平成24年度		平成25年度	
		基準年度	実績	H22比	実績	H22比
ガソリン	L	36,788.8	36,593.2	-0.5%	37,776.3	2.7%
灯油	L	142,258.0	140,335.0	-1.4%	120,136.0	-15.6%
軽油	L	12,189.4	8,568.9	-29.7%	11,140.7	-8.6%
A重油	L	79,000.0	111,500.0	41.1%	33,500.0	-57.6%
LPG	kg	8,629.0	7,080.3	-18.0%	3,809.8	-55.9%
都市ガス	m ³	1,067,643.0	957,776.0	-10.3%	817,726.0	-23.4%
電気使用量	kWh	15,608,675.8	14,911,857.3	-4.5%	15,282,625.3	-2.1%
笑気ガス	kg	129.2	131.0	1.4%	190.0	47.1%
公用車走行量	km	523,957.0	490,553.0	-6.4%	496,834.0	-5.2%
カーエアコン	台	75.0	78.0	4.0%	77.0	2.7%
CO2総排出量	t-CO2	7,522.9	7,151.3	-4.9%	6,699.5	-10.9%

【結果】

- ・ H25温室効果ガスの総排出量は、H22と比較し10.9%減少しました。
- ・ 各燃料等使用量の増減の主な理由については、下記のとおりです。

【燃料使用量等増減の主な理由】

燃料等	増減	主な理由
灯油	-15.6%	・ 学校給食センターの統合による減
A重油	-57.6%	・ 学校給食センターの統合による減（都市ガスに変更）
LPG	-55.9%	・ 学校給食センターの統合による減（都市ガスに変更）
都市ガス	-23.4%	・ 都市ガス代高騰に伴い、西脇病院のエネルギーを電気にシフト ・ 第二庁舎の空調改修（熱源を電気に変更） ・ マナビータ、生活文化総合センターの空調改修（H23）

3 主な取組

(1) 重点取組

ア 再生可能エネルギー設備の導入

→ 太陽光発電設備の導入

- ・平成25年9月 学校給食センター (30kW)
- ・平成25年10月 双葉小学校 (10kW)

イ 施設・設備の省エネ化の推進

→ 中小ビル改修効果モデル事業（環境省）の実施（省エネ診断）

- ・しばざくら荘

→ 空調の更新

- ・第二庁舎、（指定管理施設…地球科学館、青年の家）

→ 照明のLED化

- ・学校給食センター、双葉小学校、防犯灯、（指定管理施設…地球科学館）

→ OA機器の省エネ化

- ・省エネPCに更新（75台）

ウ 低公害車・低燃費車の導入

→ 4台

(2) その他の取組

ア 節電対策の徹底

→ 公共施設における不使用場所の消灯（昼休み時、トイレ等）

→ 廊下及び窓際照明の間引き・消灯

→ 空調使用の抑制

- ・稼働時間の短縮
- ・設定温度の徹底（冷房時28度、暖房時19度）

→ 定時退庁の推進

- ・水曜日、金曜日

→ パソコン、コピー機器等の節電モードの設定 ほか

イ 緑のカーテン大作戦の実施

→ 公共施設29施設

ウ 職員全員が環境行動評価シートで自身の環境行動をチェック

エ 各課・施設における活動量（温室効果ガス総排出量）の取りまとめ

オ ノーマイカーデーの実施（毎月第1水曜日）

カ 職員地球温暖化対策研修に「うちエコ診断」を導入（26名）